

平成30年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 尾張旭市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考		
				目標①			目標②					
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の弱い小規模事業者を中心に、経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し、事業資金融資等の金融相談、決算・確定申告の相談指導、労働保険等の相談指導、情報化支援相談、経営安定のための共済制度の促進など経営改善に資する指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡回窓口指導実企業数 650事業所（経営指導員3人×100件、その他職員5人×70件）</li> <li>巡回窓口指導延件数 1,700件（経営指導員3人×250件、その他職員5人×190件）</li> <li>課題解決提案件数 30件（経営指導員3人×10件）</li> <li>経営革新承認件数 2件（経営指導員3人×0.7件）</li> </ul>	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数			指標	課題解決提案件数			○
目標数値	1700	実績数値		目標数値	30	実績数値						
記帳継続指導	記帳指導職員を中心に商工会の職員が、個人事業主を対象に正しい記帳方法や決算・申告の指導を行い、適正な税務申告と経理処理による経営力の向上に結びつけていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導対象者数 76人</li> <li>指導延日数 650日</li> <li>指導延回数 700回</li> </ul>	小規模事業者	指標	指導延回数			指標				
目標数値	700	実績数値		目標数値		実績数値						
講習会	経営に関する様々な問題解決に対応するため、小規模事業者にとって必要な知識を習得することで、事業者の資質向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 4回 60人 個別 22回 100人 計 26回 160人	小規模事業者	指標	講習会等受講者数			指標				
目標数値	160	実績数値		目標数値		実績数値						
事業計画策定支援	経営に不安を抱えている小規模事業者や、事業の拡大を希望する意欲ある小規模事業者の掘り起こしを行い、事業計画策定の重要性を理解して頂くと共に、実現性の高い経営計画策定に繋げる。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 1回 15人（5日間の研修会を予定） 個別 16回 8人（個別相談会 8社×2回） 計 17回 23人	小規模事業者	指標	講習会等受講者数			指標				○
目標数値	23	実績数値		目標数値		実績数値						
調査・広報事業	中小・小規模事業者関連の施策に反映するために、経営実態・地域景気動向・消費者動向などを把握する調査事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研究（景況アンケート調査）を年に1回実施し、目標として150企業から回答を得る。</li> <li>項目：①売上高の増減 ②経営状況（課題・対応策・その他） ③資金繰り ④設備投資 ⑤来期に向けての経営見通し</li> <li>回収率を上げるためにFAXだけでなく巡回等でもアンケート回答を回収する。</li> </ul>	小規模事業者	指標	回答回収件数			指標				○
目標数値	150	実績数値		目標数値		実績数値						
福利厚生事業	①定期健康診断・生活習慣病検診の実施 定期健康診断・生活習慣病検診の実施が、労働基準法・労働安全衛生法等により義務付けられている。そうした中、特定健康診断・特定健康指導も導入され、事業主の従業員に対する健康管理責任が重くなっている。商工会として各事業所の一助としてこの事業を実施するものである。 ②小規模企業者相互の交流と従業員間の交流を図り、雇用の持続的な安定と企業の健全な育成に資することを目的とする。	①検診日：11月初旬の5日間で350名募集 検査項目 1）定期健康診断：一般健診、胸部レントゲン、尿検査、心電図検査、血液検査等 2）生活習慣病検診：胃検診、眼底検査、追加検査：肝炎検査、腎臓、痛風など ②会員交流親睦旅行 80名	小規模事業者	指標	健康診断受診者数			指標	参加人数			
目標数値	350	実績数値		目標数値	80	実績数値						
労働保険事業	労働保険の各種手続きから保険料の申告・納付等、労働保険に関する煩わしい作業を、事業主の委託を受けて事務代行を行う。	目標委託事業所数140件。 7・11・2月の3回に分けて保険料を納付する。	小規模事業者	指標	委託事業者数			指標				
目標数値	140	実績数値		目標数値		実績数値						
雇用促進事業	優良従業員表彰事業は、永年にわたり地域産業に貢献した企業の従業員で勤務成績が優秀であって他の模範となる者を表彰し、今後一層の勤務意欲高揚に資する目的で実施するものである。ひいては、事業所の発展につながるものである。	勤労感謝の日に合わせて、その前後の日程で表彰式を実施する。 表彰内容 ①知事賞：中小規模事業所に勤続年数20年以上・・・1名 ②市長賞：勤続年数20年以上・・・3名 ③市議会議長賞：勤続年数20年以上・・・3名 ④県連会長賞：勤続年数15年以上・・・2名 ⑤県連支部長賞：勤続年数10年以上・・・4名 ⑥商工会会長賞：勤続年数5年以上・・・37名	小規模事業者	指標	被表彰者数			指標				
目標数値	50	実績数値		目標数値		実績数値						

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考	
				目標①			目標②				
部会・委員会	商業・工業・建設業などの各部会活動を行い、参加企業の発展に資することを目標とする。	[幹事会・委員会開催回数/延出席者数] 工業部会 5回/75人 建設部会 6回/80人 商業部会 6回/60人	小規模事業者	指標	参加延べ人数			指標			
				目標数値	215	実績数値		目標数値		実績数値	
青年部・女性部	商工業者の後継者である青年、若手経営者及び商工業に携わる女性に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会や研修会を開催し、事業所の発展と振興を図る。また地域の発展に寄与する。	青年部 研修会 1回 15名 講習会 3回 45名 活動推進研修会 1回 5名 女性部 研修会・講習会 9回 85名 環境美化事業 3回 15名 地域振興事業 4回 20名	小規模事業者	指標	青年部講習会等の参加人数			指標	女性部講習会等の参加人数		
				目標数値	65	実績数値		目標数値	120	実績数値	
商店街・街づくり事業	地域の環境整備の一環として、市内の発展会等へ訪れる方に快適なショッピング環境を提供し、魅力ある街づくり、商業環境づくりを促進し活性化を図る。	街路灯管理 約500本の街路灯を維持管理し、店舗の広告宣伝及びライトアップによる防犯等地域貢献としての事業を実施していく。 通電基數350基を維持する。	小規模事業者	指標	街路灯設置基數 (通電基數)			指標			
				目標数値	350	実績数値		目標数値		実績数値	
祭典事業	市民祭等を開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、廉売市への出店により、小規模事業者に対し売上増加を見込んだり、市内事業所への広告宣伝・PRに役立てることで地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	市民祭実施に伴う協賛及び廉売市への出店(10/13(土)・14(日)開催予定) ・特別協賛 ……15企業 ・広告協賛 ……55企業 ・廉売市(食の広場) ……25企業 ・廉売市(買物広場) ……15企業 ・廉売市(グルメコーナー) ……5企業	小規模事業者	指標	協賛数			指標	出店者数		
				目標数値	70	実績数値		目標数値	45	実績数値	
産業活性化事業	尾張旭市内の企業を中心として、「特産品」と「商品開発」の研究を行って、新たな市場へチャレンジすることによって、企業の発展に役立てる。また、観光協会とタイアップして、地域の産業と観光産業の活性化を図る。また、観光振興事業として、市を訪れる観光客、市民の土産品の需要に応えるため、特産推奨品を認定することにより観光産業に寄与する。	平成28年度末に行われた特産推奨品審査会において、認定された特産品に対し、今回認定期間(H29.4.1~H31.3.31)中に積極的に販売及びPRを行っていく。平成30年度中に次回認定期間(H30.4.1~H32.3.31)の特産推奨品審査会を開催する。 ・PR方法: イベント等でのリーフレット配布、ホームページ、広報誌への掲載 ・販売方法: イベントなどでの出店 特産品推奨品目数: 29	小規模事業者	指標	特産認定数			指標			
				目標数値	29	実績数値		目標数値		実績数値	
情報化推進事業	毎月異なる施策記事及び商工会内部の部会活動記事を中心として商工会だよりに掲載する。施策記事に関しては経営に役立て、部会活動記事については部会等の魅力を知っていただく。また事業所のPRや、地域振興事業に関係する記事も掲載する。	・商工会だより毎月発行・・・毎月異なる施策記事を掲載	小規模事業者	指標	発行回数			指標			
				目標数値	12	実績数値		目標数値		実績数値	
若手後継者等育成事業	(1) 経営計画作成研修 小規模事業者の若手経営者は日々の経営や生産に追われ、自社の経営分析や商圏分析、長期の経営計画の策定などはほとんど行っていないのが現実である。この研修会を活用して事業計画の重要性を認識し、持続化補助金やものづくり補助金などの申請に活用して、事業発展の礎にする。 (2) 商工会青年部全国大会参加 全国各地から青年部員が一堂に会し、各ブロックから勝ち上がってきた代表者による主張発表大会などを聞くことにより、今後の青年部活動の参考にする。また、交流会などで他県の部員などとの情報交換も可能であるため、今後の青年部活動の活性化と部員の成長に役立てる事を目的とする。	(1) 経営計画作成研修の具体的な内容 講師: 中小企業診断士等を予定 開催時期: 8月から計5回の開催 参加予定人数: 15名 対象者: 市内若手経営者並びに後継者等 (2) 商工会青年部全国大会参加の具体的な内容 第20回商工会青年部全国大会への参加 開催日: 平成30年11月21日(水)・22日(木) 開催場所: 広島県総合体育館 (広島県広島市中区基町4-1) 参加予定者: 青年部長1名、副部长2名	小規模事業者	指標	研修会参加者数(5回1セットでの研修会を行い、目標値は5回の平均参加者数とする)			指標	研修会参加者満足度 目標値(満足・どちらかといえれば満足の割合)		
				目標数値	15	実績数値		目標数値	80%	実績数値	
創業支援事業	創業予定者に対してより専門的な支援を行っていくため、尾張旭市、瀬戸信用金庫、日本政策金融公庫と連携して支援体制を構築し、支援を行っていく。	・ワンストップ相談窓口の開設 創業予定者相談回数 5件 ・創業セミナーの開催 5回 延25名(経営、財務、人材育成、販路開拓)	創業予定者	指標	ワンストップ相談窓口相談回数			指標	創業セミナー参加者数		
				目標数値	5	実績数値		目標数値	25	実績数値	

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。

※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。